

パスワードで暗号化したファイルを添付したメール(PPAP)の送受信廃止について

三軌建設株式会社(以下、「当社」という。)では、社員が業務で使用するメールアカウントにおける「パスワードで暗号化したファイルが添付されたメール」(以下、「PPAP」という。)が、利用廃止日以降、送受信できなくなりますのでお知らせします。

お客さまならびにお取引先企業の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. PPAPの利用廃止予定時期

2023年1月中旬～3月

2. 送受信廃止対象のメール

パスワードで暗号化されているファイルが添付された送信・受信メール(PPAP)

例)・パスワードで暗号化されたファイル(ZIP、Excel、Word、PowerPoint、PDF等のファイル)が添付されたメール

3. 利用廃止日以降のデータ送付方法

パスワードで暗号化されたファイルが添付された送信・受信メールは、送受信を抑止したことを宛先の当社社員に対して通知します。

お客さまならびにお取引先企業の皆様におかれましては、PPAP利用廃止日以降のデータ送付の方法につきましては、当社の担当者にご相談ください。

4. 利用停止の背景

PPAPは、ファイルが暗号化されているため、「暗号化ファイル内にウイルスを含む場合にセキュリティ製品で検知できない」、「暗号化ZIPファイルは容易に解析可能」といった指摘が増加しています。米国サイバーセキュリティ・インフラストラクチャセキュリティ庁(CISA)は、これらのファイルをブロックする対策を提唱しており、国内でもPPAPの利用廃止が進んでいます。

こうした背景を踏まえ、当社を含めたJR九州グループの情報セキュリティをより一層強化するため、PPAPの利用を廃止いたします。

(お問い合わせ先)

三軌建設株式会社システム室

電話 092-441-5421